

立志館ゼミナール、公立トップ校校長との 座談会でイメージアップ＆差別化

リビング新聞のリニューアルに先駆けて、カラー全頁出稿と、その原稿を二次利用したツール制作のセットプラン(教育ジャンル限定)を企画。春に向けて生徒獲得に動く進学塾にアプローチし、立志館ゼミナールの全頁・初出稿を獲得しました。記事では、大阪府立高校南エリアの雄である天王寺高校校長を招き、リビング新聞でもコラムを連載中の教育ジャーナリスト・宮本氏、立志館ゼミナール館長・中村氏との三者座談会を掲載。さらにこの記事を上質紙を使って増刷りし、同ゼミナールの入塾説明会ツールとして活用しました。

日頃の取材網を生かしたリビング新聞ならではの展開に、担当者からは「当ゼミナールのイメージがアップがはかれ、地元の他の塾との差別化ができました」と、喜びのコメントをいただきました。

[illegible]

●データファイル

- ・クライアント／ 立志館ゼミナール
- ・掲載号／ 2004年3月27日号
- ・スペース／ カラー11段パブ+2段ディスプレイ広告
- ・掲載エリア／ 大阪